

6月24日（月）洗礼者ヨハネの誕生 分かち合い （ルカ1・57-66, 80）

今日は、メシアの先駆者と呼ばれる、洗礼者聖ヨハネの誕生の祝日。ヨハネは、偉大な預言者であり、旧約と新約を結ぶ橋渡しの役を演じ、救い主の到来を告げる救いの歴史の中で重要な人物。人々からメシアと思われ、多くの人が彼の下に身を寄せ、イエスの弟子の何人かもヨハネの弟子だった。

彼は、メシアに先立って生まれ、メシアの到来に向けて人々の心を準備する大きな使命を与えられた。預言者イザヤが記すように、母の胎内にある時から、主に呼ばれ、国々の光とし、救いをもたらす者となることを約束された。ルカは、その不思議な誕生について記し、ヨハネ福音書は彼のことを「神から遣わされた人」（ヨハネ1.6）と呼び、「光ではなく、光について証しするために来た」（1.8）と記す。

ヨハネ自身、自分が何者であるかを早くから知っていたので、「わたしは、あなたたちが期待しているような者ではない。その方はわたしの後から来られるが、わたしはその足の履物をお脱がせする値打ちもない」（使13.25）と公言した。彼は自分の分を知り、メシアが来られると、静かに舞台から退いた。

わたしたちも、皆、神から使命をいただいて生を受けた。ヨハネのような、人類の歴史にかかわる大きな使命ではないかもしれない。しかし、わたしだけの、他人と比べることのできない使命を与えられている。ヨハネと違い、自分の使命を早くから知る人は多くないかもしれない。自分の使命を見出すのが人生かもしれない。ヨハネの誕生を祝いながら、彼のように、後から来る人のための光となることを喜ぶものとなれるよう恵みを祈ろう。（S. T.）